



週報 佐土原ロータリークラブ

会長：宮原建樹 副会長：日高邦孝
幹事：原田宗忠 会計：竹下 隆
事務局：吉野由里子 会報委員：藤堂孝一
例会場：サンホテルフェニックス

RI2730 地区ガバナー 大迫三郎
中部分区ガバナー補佐 尾崎敏弘
RI 会長テーマ **みんなに豊かな人生を**
2730 地区テーマ 職業奉仕の実践

RI テーマ
みんなに豊かな人生を

例会場住所：宮崎市大字塩路浜山 3083 番地 『ロータリーを實踐し
例会場 TEL：0985-21-1313・FAX 0985-21-1347 みんなに豊かな人生を』
事務局住所：宮崎市佐土原町下田島 11703-18 TEL0985-62-7833 FAX0985-62-7877

第 1265 回例会 平成 25 年 7 月 10 日(水)

<今日のプログラム>

1. 点 鐘
2. ロータリーソング
3. 会長の時間 『我らの生業』
4. 幹事報告
5. 出席報告
6. ハッピーBOX披露
7. 委員会報告
♪7月のセレモニー♪
8. クラブ協議会
9. SAAより次週例会案内
10. 点鐘
「理事・役員会」

第 1264 回例会記録 平成 25 年 7 月 3 日 (水)

■会長の時間 会長 宮原建樹君



皆様お疲れ様です。本日は新年度になって初めての例会です。また「ガバナー公式訪問」となっております。ご参加下さった

方々をご紹介致します。大迫ガバナーは先月 21 日～27 日までリスボンでの世界大会に参加されまして、昨日までの 2 日間は東京でのガバナー会に参加され、本日が佐土原 RC への公式訪問という事でハードスケジュールですが第 1 番目に佐土原を選んで下さいまして誠に有り難う御座います。又ガバナー補佐には先日訪問して頂きアドバイスを頂きまして誠に有り難う御座いました。今年度の方針は 2 度ほど発表させて頂きましたので、長期目標を発表させて頂きます。

「佐土原ロータリークラブ 長期目標」

- 1 (会員増強)
今年創立 25 周年事業を行いました。次の 30 周年を迎えるまでに会員数 30 名以上に増員いたします。
- 2 (研修リーダーと CLP 委員会設置)
定期的な新入会員研修、指導者育成のため研修リーダーに岩切正司会員を指名し勉強会を開催すると同時に CLP 導入のための検討委員会も設置。
- 3 (公共イメージ向上)

ラブのクホームページを毎週更新しており、それなりにイメージ UP にはなりますが、さらに地域社会のニーズを調べ宣伝効果と継続性のある事業を行う。以上を掲げクラブ運営を行って参りたいと思います。本日はこれで会長の時間を終わらせて頂きます。

■幹事報告 幹事 原田宗忠君



* 例会変更届け～
国分 RC = 第 4 例会、例会場変更霧島市社会福祉協議会 20146 月まで
* 2013-2014 年度ガバナーエレクト事務所開設のお

知らせ ①開設日：2013 年 7 月 1 日②所在地：鹿児島県鹿屋市大手町 12-1 ③事務局執務時間：9:00-16:00 (土日、祝祭日、年末年始はお休み)

* 懇親会のお知らせ～本日 18:30～佐土原町串八にて新年度スタート会を行います。

■出席報告 永野陽子君

会員数：24 名 (免除 2 名)	出席数：21 名 欠席：3 名
メイク届け：0 名	正岡君・村岡君・竹下君
修正～率：90.90%	本日出席率：90.90%



■ハッピーBOX披露♪ 長倉祐一郎君
<ニコニコBOXへ>

◎村上実君～皆様のご協力が無事 1 年間会長職が終わりました。本当に有り難う御座いました。

◎宮原建樹君～大迫ガバナーをお迎えして。

◎相川久仁子君～前役員の方々に感謝し、新年度役員に感謝し、

<財団へ>

◎梶田與之助君～大迫ガバナー公式訪問並びに宮原会長初回の例会を記念して、1年間体に気をつけて頑張ってください。

◎岩切正司君～大迫三郎ガバナーをお迎えして。

■委員会報告



◎ 荒武義博君
今年度は米山奨学会委員を務めますのでこれに関する報告をさせていただきます。(別紙にて掲載させていただきます。)1年間楊潔さんのサポートも含めまして、みな

さまどうぞよろしくお願ひ致します。

米山奨学生

◎楊 潔さん



(後日掲載させていただきます。)

■ガバナーアドレス



「職業奉仕とロータリーの魅力

人格の形成と豊かな人生のために」

2013～14年度 ガバナー 大迫三郎

《職業奉仕》＝《職業の発展》＝《社会への奉仕》
＝《人格の陶冶》

ロータリーの第一の基本的目的は職業奉仕であり人格の陶冶である。職業を通じ家族を守り、従業員を守り、下請や取引先との公正な取引、更に大事な

お客様への奉仕、公平な利益を追求する。これに懸命に尽くすことはロータリーの原点であり他の奉仕団体と違うところである。この目的を共有する人々と多く集い、広いつながりの中で目的と使命を確認しあい、奉仕の倫理を追究し実践するのがロータリーの第一義である。職業は人生の幸せを追求する最も崇高な行動であると同時にロータリーを通じて人間としての成長を遂げるものでもある。

《職業奉仕とは》

職業の目的はさまざまな要素がある。

- まずは生活を保持し、命をつなぐこと
 - 自分自身のみでなく家族を守ること
 - 世の中(社会)の人の為になること
 - 自分の生きがいを遂行すること
 - 人格の陶冶をなすこと
- など推論していけば深く広いものがある。

人が生きる目的の大事な部分は家族を含む人の為、世の中の為になることである。人の為に生きる事の喜び、楽しみ、満足感を得る事は人生の至福であろう。人の為に生きる手段としての職業も又重要な要素である。自身の人生の目的を実現する手段も職業の尊い価値である。何れも職業によって奉仕する論理を追究して行くのがロータリーであり職業の一つの奉仕の機会ととらえるところにロータリーの価値観がある。職業、事業の成功は他人に如何に奉仕できたかで決まってくる。

事業は儲けなくてはならない。しかし儲ける事の欲望のみが先走って、相手に利益と幸福を与え続けない事業は成り立たないし継続しない。職業(事業)の成功を果たすには、先ず最初に他人(社会)の為になるかどうかを考え行動しなければならない。ロータリーの職業奉仕は実直に当然の道理を追究しているのである。他人に奉仕しようとする心の持ち方の涵養をひたすら追究しようとしているのであり常に自身を捧げる心構えを培っているのである。しかし人間は、自我の欲望が常に心の中に蠢いている、自我の己れをいかに修養させるかがロータリーなのである。「超我の奉仕」「最もよく奉仕するものは、最も良く報われる」はロータリーが求める心のありようであり、ロータリーの奉仕理念の原点である。職業を他人(社会)に対する奉仕として体得する為に、事業や専門職に携わる人が集い修練するのがロータリーである。ロータリーの心を涵養し、実践してこそ職業の成功があり、儲け又は自身の満足の天与を戴くことになる。職業奉仕は単なる理念でなく実践活動である。私は自分の行動の規範としてミッション・パッション・ビジョンを事業又は行動の規範としている。「使命」「熱情」「将来展望」をサイクルさせることである。更には職業(事業)を円滑に遂行する為には、地域社会の安定と国際的安定も重要な条件であり、その為に尽くす事もロータリーの大事な行動要素である。

■ 集合写真撮影



■ クラブフォーラム © 梶田與之助君

相川久仁子君



テーマ「職業奉仕と私」各原稿は別紙にて掲載させて頂きます。

■ 大迫ガバナーより総括

お三方のお話を聴かせて頂きましたが、皆さん実に良く職業奉仕を理解されていまして感動いたしました。ガバナーの私以上に理解され勉強させて頂きました。大変真剣に貴重な発表をしていただき本当に有り難う御座いました。全クラブの発表者の方々の原稿を1冊にまとめて残したいと思っています。

本日は佐土原RCの皆様、誠に有り難う御座いました。



© 荒武義博君



4つのテスト

『言行はこれに照らしてから』

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

次週予定

- 7月17日 クラブ協議会
- 7月24日 クラブ協議会
- 7月31日 会員卓話

